

RV130およびRV130WでのVPNパススルーの設定

目的

VPNパススルーは、さまざまなVPNトンネルのデバイス通過を許可またはブロックするために使用されます。

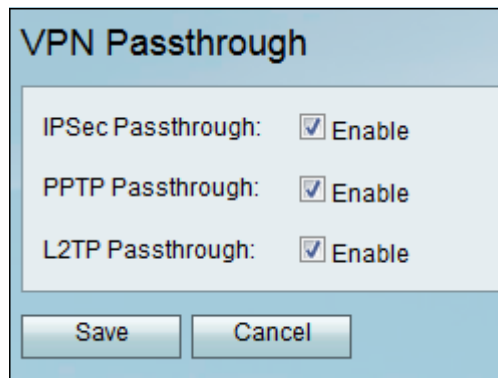
このドキュメントの目的は、RV130およびRV130WルータでVPNパススルーを設定する方法を説明することです。

該当するデバイス

- ・ RV130 VPNルータ
- ・ RV130W Wireless-N多機能ルータ

VPNパススルーの設定

ステップ1：ルータのWeb設定ユーティリティにログインし、[VPN] > [VPN Passthrough] を選択します。[VPN Passthrough] ページが開きます。



VPN Passthrough

IPSec Passthrough: Enable

PPTP Passthrough: Enable

L2TP Passthrough: Enable

Save Cancel

ステップ2：デバイスのパススルーを有効にするには、次のチェックボックスを1つ以上オンにします。

- ・ IPSec:IPSecトンネルがルータを通過できるようにします。インターネットプロトコルセキュリティ(IPSec)は、TCP/IPプロトコルモデルのIPレイヤで安全なパケット交換を適用するために使用されます。IPSecは、IP上で動作するすべてのプロトコル (TCP、UDP、ICMPなど) を保護し、リモートサイト間で交換される情報を暗号化して検証できるようにします。このプロトコルの利点は、2つのプロトコルを使用して認証、整合性、アクセスコントロール、および機密性を実現できることです。
- ・ PPTP:Point-to-Point Tunneling Protocol(PPTP)トンネルがルータを通過できるようにします。PPTPは、メッセージが1つのプライベートネットワークから別のプライベートネットワークに確実に送信されるようにします。
- ・ L2TP:Layer 2 Tunneling Protocol(L2TP)トンネルがルータを通過できるようにします。Layer 2 Tunneling Protocol (L2TP ; レイヤ2トンネリングプロトコル) は、インターネット経由の仮想リンクを可能にする標準です。L2TPは、L2TPプロトコル内のデータを暗号化およびカプセル化し、ネットワークLANまたはWAN上のデバイス間で伝送します。

ステップ3:[Save] をクリックして設定を保存するか、[Cancel] をクリックして変更を元に戻します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。